

=====

美高からトータル・サティスファクションの 実現を目指して

=====

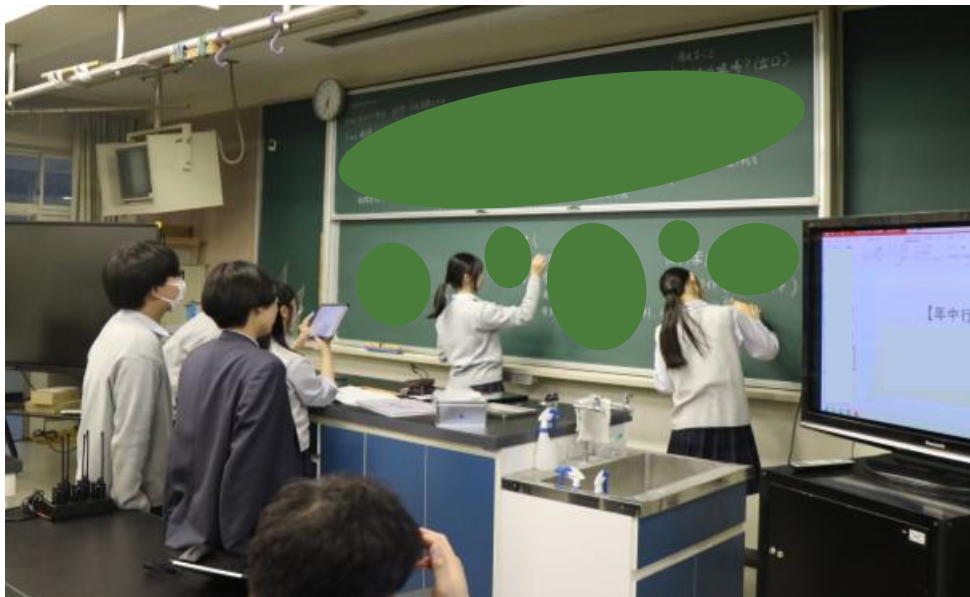
=====校長室より

第3号 「自慢の生徒たち」

今年度は学校説明会の時期を例年の9月より大幅に前倒して、明日5月23日に開催します。この2年間もずっと生徒主体でオープンスクールを運営しておりましたが、今年度は1、2年生20人ほどの有志の生徒たちが例年以上に熱を込めて、準備から司会、アトラクション、映像等の企画まですべて基本的には自分たちの手で行っています。

昨日もその準備をしている物理教室をのぞいてみると、忙しそうにしているながらも本当に楽しそうです。私が顔を出したら、笑顔で迎えてくれますが、すぐに自分たちの持ち場で必要な対話に戻り、表示する画面を観ながら「これ、どう？」「あー、いいね」「もっとこうならんかね」という声が飛び交っていました。いくつかの部署に分かれて、準備段階では、各部署内でも参加してくれる中学生にどう楽しんでもらうかという視点で意見を出し合い、出た意見を否定することなく、個人のアイデアを生かそうと協議を進めていて、さながらどこかの熱いイベント会社の様相を呈しています。ちなみに、私の明日の出番は一番最後、しかも「1分間限定！」と厳しく、厳しく言われています。明日参加される方は安心してください。私は制限時間を守ります。

□↓↓↓その時の様子です。残念ながら黒板等の企画内容はお見せできません。怒られます…。



本校にはこれ以外にも様々な行事がありますが、今年は文化祭の在り方についても教職員と対話を重ねながら、生徒たちが主体的に運営について考えてくれています。そこには様々な課題もあります。これを教職員がすべて決めて進めるのではなく、「自分たちで変えられないか？」「自分たちで解決できる方法はないか？」と生徒に考えさせることを本校は励行しています。

今回の学校説明会（これも生徒のアイデアで「グローバル・スクール・ガイダンス」と名称を変更しています）は、すでにInstagramでも広報させていただいていますが、このInstagramも、企画や動画作成については、「Studio M」という別の有志プロジェクトの生徒が主体です。もちろん教職員と一緒に伴走していますが、彼らの視点は、時に私たち教職員の考えでは及ばない域にあり、またその技術も我々が舌を巻くほどのレベル。ぜひこちらにも注目して、本校の自慢の生徒たちがどのような思いでこれを創り上げているかを感じ取っていただければ、と思います。